

緑の宝



2026
夏号
No.84



目次

公益社団法人静岡県造園緑化協会令和8年度定時総会、会長表彰	2
緑の相談所開設	4
特別支援学校緑の保全事業	5
学生体験就労支援事業	6
公共緑化技術研修会(街路樹剪定)	7
研修会(熱中症予防指導員・管理者研修)、支部活動(安全パトロール)	8
みどりのおたより(静岡県環境ふれあい課)	9
さくらの名所づくり	10
県内の公園・緑地を巡る	11
花と緑の講演会、静岡県さくらの会	12
建産連総会・会長表彰、造園施工管理技士会、都市緑化技術研修会	13
造園技能検定推進協議会(技能検定実技試験)	14
啓発労働委員会若手技術者紹介	15
会員名簿	16

令和八年度定時総会

令和八年五月二十九日(金) 静岡市葵区のグランディエールブuketーカにて、公益社団法人静岡県造園緑化協会の令和八年度定時総会を開催しました。議決権のある当協会の会員七十九名のうち七十七名(委任状による者を含む)が出席しました。議事では任期満了に伴う役員改選案などの議案が承認されました。

総会閉会後に開催された新役員による理事会にて江間正章会長のほか副会長、専務理事が再任されました。



寺田副会長 開会



江間会長 挨拶

江間正章会長挨拶

当協会は、本年度で設立六十周年を迎えました。これまで協会活動を牽引してこられた諸先輩の弛まぬご尽力と関係各位の暖かいご支援に深く感謝します。造園緑化業は、緑の維持管理を通じた景観向上にとどまることなく、環境問題や防災・減災に不可欠な機能発揮が求められるグリーンインフラの担い手として、その社会的役割は年々高まっています。激変する社会環境の中にあっても、会員一丸となって技術の研鑽に励み、県民が幸せを感じられるみどり豊かな住みよい県土づくりへ貢献するとともに、さらなる業界の発展に取り組んでまいります。

静岡県造園緑化協会 会長表彰

永らく造園業に従事され、その功績が認められた会員並びに個人の方々が当協会の会長表彰を受賞されました。

受賞者の皆様には表彰状と記念品が贈られました。

また、令和七年に国土交通大臣や、静岡県知事から表彰を受けたお二人にお祝い品を贈呈しました。

○会長表彰

【会員】

赤池造園(株)

様

駿河緑地造成(株)

様

【個人】

木村造園(株)

高山桜生 様

(株)ひかり造園

高部 昇 様

(株)三宝園

田旗桂太 様

五常園(有)

秋山充宏 様



会長表彰 受賞者の皆様

○優秀施工者国土交通大臣顕彰
(株)庭明 荒井俊浩 様

○静岡県優秀施工者知事表彰
(株)八ヶ代造園 鈴木将史 様



(中央) 荒井俊浩氏、(右) 鈴木将史氏



山下部長代理

静岡県くらし・環境部

山下啓道部長代理 祝辞

六十年の長きにわたり、緑豊かな住みよい県土づくりにご貢献いただき御礼申し上げます。緑地の保全や芝生化は、ヒートアイランド現象の緩和など多様な効果が認められています。県では、芝生化を推進するため、芝草研究所を中心に技術支援や人材育成に取り組んでいます。貴協会においては、芝生化園庭等への指導者派遣などの支援をいただき感謝申し上げます。美しく豊かな自然を守り、次代に引き継ぐためには、専門知識や技術を有する貴協会のお力添えが不可欠です。引き続きご協力をお願いします。

ご来賓の皆様

県くらし・環境部部長代理

兼LGX推進官 山下啓道 様

県経済産業部森林・林業局長

中山淳也 様

県くらし・環境部参事

兼環境ふれあい課長 大川井敏文様

県経済産業部

森林計画課長 深江 健 様

県交通基盤部景観まちづくり課

課長代理 石原幸治 様

県森林・林業研究センター長

浅見一浩 様

(公財)静岡県グリーンバンク

理事長 鈴木一雄 様

(一社)日本造園建設業協会

静岡県支部長 内山晴芳 様



ご来賓の皆様

【議事】

第一号議案

令和七年度事業報告書及び財務諸表等承認の件

第二号議案

令和八年度入会金及び年会費の額並びに納入時期及び納入方法

決定の件

第三号議案

定款変更承認の件

第四号議案 役員選任の件

附帯決議案

報告事項

令和八年度事業計画及び収支予算書について

議事

全ての議案は満場一致で承認されました。



源平副会長 閉会

総会閉会後には、懇親会も開催し、会員の交流を深めました。

定時総会後に開催された理事会にて、会長、副会長、専務理事が再任となりました。

【新役員一覧】

会長(西部) 江間 正章

副会長(東部) 上野 英樹

副会長(中部) 源平 剛士

副会長(西部) 寺田 祐一郎

専務理事 藤田 祐司

理事(東部) 望月 紀志

理事(中部) 小林 優志

理事(中部) 飯田 泰季

理事(中部) 加藤 浩良

理事(西部) 高林 智宏

理事(西部) 塚本 明寿

理事 志村 弘一

理事 八木 孝佳

監事 工藤 宣佳

監事 良知 正浩

監事 清水 克郎

◎は各支部長

任期

令和八年五月二十九日

令和十年度の定時総会まで

緑の相談所開設

環境緑化の普及啓発を目的に、例年春と秋に県内各地で開催される園芸イベント等において、各支部が「緑の相談所」を開設し緑花木に関する相談にお答えしています。また、会場内では、花の種や苗の配布、種だんごづくりの体験コーナーを開設するなどして来園者から喜ばれています。



富士市花と緑の百科展(4/12)



富士市 種だんごづくり体験(4/12)



静岡市春の園芸市(4/18~19)



吉田町みどりのオアシスまつり(4/29)



静岡市春の園芸市 会場の様子(4/18~19)



浜松市春の即売会(5/24)



焼津みなとまつり(5/17)

特別支援学校緑の保全事業

毎年、県立特別支援学校を対象に、生徒さんと一緒に行う緑化活動のほか、樹木剪定のお手伝いをしています。令和七年度は三校の特別支援学校で行いました。

浜松聴覚特別支援学校

松くい虫被害で枯れてしまった遊具近くのアカマツの伐採をお手伝いしました。

協力会員 榎庭明



枯れたマツの伐採

中央特別支援学校

樹木剪定をお手伝いしました。
協力会員 春長園緑化(株)



ヤマモモの剪定(作業中)



マツの剪定(作業中)

富士特別支援学校富士東分校

花壇づくり、危険木伐採、土壌改良をお手伝いしました。

協力会員 榎大松園



花壇づくり(花苗の提供&指導)



マテバシイを剪定(完了)



菜園の土壌改良(資材提供&深耕)



枯れてしまったメタセコイアを伐採

学生体験就労支援事業

中部支部会員は、県立静岡農業高等学校環境科学科(環境緑化系列)二年生12名を対象に、八月にはインターンシップの受け入れを、二月には剪定実習を指導し、造園の魅力を伝えました。

○インターンシップ(三日間)

暑い夏休み中につき、熱中症予防対策を徹底したうえで、散水、除草、測量、外構などの現場仕事のほか、室内での図面作成等を体験してもらいました。

○「剪定実習」

令和八年二月十日、中部支部会員九社十一名が同校に出向き、圃場内にある樹木園で剪定実習を行いました。小林中部支部長があいさつした後、生徒は、会員の指導のもと、授業で習った剪定方法を再確認しながら実習しました。指導者の中には同校OBもおり培った技能を後輩へ指導していました。実習を終えた生徒からは「一対一で指導を受け、授業でわからなかったことも理解できた」との感想がありました。



公共緑地で芝生管理を指導



小林中部支部長あいさつ



脚立に乗って剪定開始



作業前に目標樹形のイメージを確認



参加者全員で記念撮影



剪定枝を全員で片付け

公共緑化技術研修会 「街路樹剪定」

令和八年二月二十五日、浜名湖ガーデンパーク（浜松市中央区村楠町）にて、街路樹剪定をテーマに研修会を開催し、県西部地域の造園関係者や自治体の街路樹担当者ら二十人が参加しました。

今回は、街路樹剪定士の資格制度を設けている日本造園建設業協会静岡県支部の協力を得て開催することができました。

研修会では、最初に、浜松市道路保全課の池田昇央氏と五十嵐翼氏が浜松市の街路樹の再整備方針について説明しました。

浜松市では、街路樹の倒木事故発生を受け、道路利用者の安全を確保するため、日頃の街路樹点検や診断方法を見直していることなどの説明がありました。



常緑広葉樹のモデル剪定を解説

次に、街路樹剪定士の後藤信夫氏（庭勘）と青木大輔氏（天龍造園建設）が講師となり、街路樹として特に注意すべき点は「並木としての連続性と統一美」に配慮すること。剪定の段階では、「枝下高」「樹高と枝張り」「枝葉の密度」の統一であると説明。前日に講師がモデル剪定した樹木を見ながら、管理目標樹形をイメージした上で剪定作業することが重要だと解説した後、受講者が交代で講師と一緒に高所作業車に乗り剪定の指導を受けました。



前日：落葉樹のモデル剪定（作業中）



前日：落葉樹のモデル剪定（作業前）



研修の様子



受講者による実技（剪定）

研修会「熱中症予防 指導員・管理者研修」

令和八年一月二十二日、静岡市内にて、熱中症対策の研修会を、建設業労働災害防止協会静岡県支部へ依頼して開催し、会員二十一人が受講しました。

研修の修了者は、「建設業における作業者のための熱中症予防教育」の講師となることができます。
(講習3時間30分)



建災防静岡県支部主催 講師 青島勇男氏

熱中症対策について

改正労働安全衛生規則が、令和七年六月一日から施行され、職場における熱中症対策が義務化されました。

★基本的な考え方

見つける

判断する

対処する

★現場における対応

熱中症の重篤化を防止するため「体制整備」、「手順作成」、「関係者への周知」が事業者には義務付けられています。

★対象となるのは

「WBGT値(暑さ指数)28度以上又は気温31度以上の環境下で連続一時間以上又は一日四時間を超えて実施」が見込まれる作業

(参考)環境省HP

「熱中症予防情報サイト」



支部活動 安全パトロール

各支部では、会員各社の安全対策を徹底するため、年末や年度末に、安全パトロールを実施しています。当協会会員においては、重大事故が発生していないことが評価され、建災防静岡県支部からも表彰されています。



保安林保育／西部支部 (R8. 2/19)



道路改良工事／東部支部 (R8. 3/19)



公園緑地樹木管理／中部支部 (R7. 12/9)

みどりのおたより

静岡県環境ふれあい課

「静岡県花の会連合会」は、団体相互の連携のもとに、愛と平和の象徴である花をとおして、住みよい環境づくりと文化の向上に資することを目的として、昭和31年11月30日に創立され、令和8年度に創立70周年を迎えています。

各市町の花の会が会員となり、現在は35団体(26市町、約二千九百人)の会員で構成されています。創立以来、「花いっぱい運動」を展開し、県内各地の公共施設や駅前等の花と緑の植栽・管理を続けてきました。また、花と緑の功労者表彰や技術講習会の開催を通じて、会員相互の交流や技術向上にも取り組んでいます。

近年は、夏の猛暑による花壇管理の負担増加や、コロナ禍を契機

とした会員数の減少など、活動を取り巻く環境は大きく変化しています。しかし、花には人の心を和ませ、人と人をつなぐ力があります。こうした花の魅力や花の会の活動を次世代へつなげていくためにも、本会の活動を広く県民の皆様を知っていただくことが重要であると考えています。

本会では様々な事業を実施しておりますが、ここでは創立70周年記念事業2件を紹介します。

○創立70周年記念総会

令和8年5月27日に創立70周年記念総会を開催しました。花をとおした住みよいまちづくりに貢献した個人22人及び4団体を「花と緑の功労者」として、また、40年以上にわたり活動を継続してきた5団体を「永年会員」として功績をた

たえ表彰しました。

記念講演会では、フラワーアーティスト村松文彦氏を講師に迎え、「花・人・心」をテーマにした講演とフラワーアレンジメントの実演を披露していただきました。当日は一般参加者を含め約一〇〇人が来場し、花の魅力や可能性を改めて実感する機会となりました。講演後には、花束やアレンジメント作品のプレゼントも行われ、会場は大いに盛り上がりました。

○創立70周年記念花壇写真巡回展

創立70周年記念花壇写真巡回展を県内3箇所程度で開催します。各花の会が創作した記念花壇の写真や活動を紹介し、花の会への理解を深めるとともに、新たな会員の参加にもつなげていきたいと考えています。なお、巡回展の詳細は、本会のホームページにて掲載しますので御確認ください。

創立70周年を新たな節目として、今後も花の魅力や花の会の活動を広く発信し、花いっぱい地域づくりを進めてまいります。引き続き、静岡県花の会連合会への御支援、御協力を賜りますようお願いいたします。



(株式会社村松園芸 代表取締役 村松 文彦氏) ※敬称略



静岡県花の会連合会
ホームページ

さくらの名所づくり

今春も、満開を迎えた県内各地の桜の名所は、お花見客で賑わいました。一方で、老齢化等によって樹勢の低下が懸念される名所も増えています。さくらの再生や新たな名所づくりに取り組む二市を取材したので紹介します。

浜松市「浜松城公園 さくらの名所再生事業」

浜松城公園内の桜の多くは昭和三十年代から市民の寄付等により植えられてきましたが、近年は、老齢化や周囲樹木の繁茂による日照不足、病虫害等によって樹勢の低下が進行し、本数や開花数が減少しています。



腐朽が進行したさくら



浜松城とさくら

浜松市では、令和七年度から本格的に桜の健全度調査に着手し、調査結果をもとに桜を治療・更新する事業に取り組んでいます。

事業内容(令和七年～十一年)
・健全度調査(老木約三二〇本)
・再生計画策定及び治療
・桜の苗木の育成
・若木の植栽
・市民への啓発
事業を主導する市公園課と緑政課は、「城郭遺構の保護にも配慮しながら桜の名所を復活させ、公園全体の魅力を向上させたい。また、

『花と緑の基金』への協力依頼も含めて、市民の理解を得るための普及啓発にも取り組んでいきたい」という。

浜松市花と緑の基金に関するHPはこちら↓



磐田市 「さくら百年プロジェクト」

磐田市は、グリーンインフラ推進の一環として、百年先のまち並みを見据えて、市内全域にさくらの植樹を推進するプロジェクトを令和七年度から立ち上げました。



緑の少年団員による植樹(3/7)

事業内容

○令和七年度

令和四年と五年

の豪雨で二度決壊

した堤防の復旧工

事が完了した豊岡敷地川沿いにお

いて、磐田市市政20周年を記念し、

静岡県さくらの会60周年記念事業

との共催により記念植樹祭が行わ

れました。「復興のさくら並木 百

年の希望を植える」をテーマに、

緑の少年団や地元住民らがサクラ

(ジンダイアケボノ)26本を植栽し

ました。

○令和八年度

磐田市では市内企業や自治会

などを対象とし桜の苗木や桜等

の育て方講座の開催などを実施

していく。

市都市整備課は、「市民や地元企

業の協力を得ながら、桜の色彩

美し景観と緑豊かな都市環境を創

出していきたいという。



植栽後の敷地川沿い

県内の公園・緑地を巡る

県内の特色ある公園や緑地を紹介します。今回は、第十七回静岡県景観観賞を受賞した二つの公園を取り上げます。

境川・清住緑地

境川は、三島市と駿東郡清水町の境を流れる県管理河川ですが、放置された民地の買収も含め、県、三島市、清水町が連携して整備しました。富士山のもたらす湧水を展望デッキから間近で楽しむこと



湧水公園の全景

ができる湧水公園のほか、河畔林や湿地などの水辺環境が保全され多様な動植物が生息するビオトープは、観察会や保全活動の環境教育の場として活用されています。



自然水路の清掃活動

☆先駆的な取組

【公共事業における構想段階からの住民参加の手続き】環境保全に取り組むNPOのグランドワーク三島が調整仲介役を担い、行政への提案、市民の意見集約、地権者への説明にも関わり、住民と行政の協働体制を構築しビオトープ公園が平成十三年に完成しました。

あらさわる里公園

【ミチゲーション】その後、三島市による隣接の養魚場跡地の拡張整備に際し、重要な植生や水草など18種類を一時的に移植・保育し、改修後に湧水池等に戻しミシマバイカモなどの希少植物が見られる湧水公園が令和二年に完成しました。

御前崎市下朝比奈にある総面積15.4haの起伏に富んだ里山を活かした多目的公園で、「ふるさと交流拠点」として平成十三年にオープンしました。周辺には茶畑が広がり、



展望台からは農村の原風景が広がる

展望台からは公園、山林、棚田、茶畑等の緑と遠く瀬や空の青が一体となった美しい里山景観を一望できます。地域住民主体の持続的な管理によって美しく保たれており、四季折々の花や絶景が楽しめる市民の憩いの場として親しまれています。



ビオトープで生き物観察する親子連れ

公園内には、農産物直販所、レストラン、バーベキュー広場、芝スキー場、ビオトープがあり、季節に応じたイベントも開催され大人から子どもまで多彩な楽しみ方が出来ます。

公益 静岡県グリーンバンク
花と緑の講演会

令和八年二月十八日(水) 静岡市内にて、公益財団法人静岡県グリーンバンク主催による「花と緑の講演会」が開催されました。花旅コーディネーターの船山純氏が、「花仲間の輪が広がるガーデンめぐり」と題して国内外の魅力あるガーデンの写真を数多く紹介してくれました。



講師の船山氏

会場内で花旅を楽しむ参加者

静岡県さくらの会

静岡県さくらの会では、「桜を愛護する精神を広く県民に普及させ、その保存・育成を図り、環境美化の推進、桜を通じた国際親善等に寄与すること」を目的としています。本協会も会員です。

【令和八年度事業】

令和八年六月十二日、県庁別館にて令和八年度静岡県さくら写真コンクール表彰式、静岡県さくらの会第六十一回通常総会が開催されました。



さくら写真コンクール表彰者

【令和七年度事業】

○さくら相談員派遣事業

新たな桜名所の計画や桜の保護育成等について現地指導を行うさくら相談員派遣事業では、本協会会員二名(村田昌弘氏、立木秀希氏)も、相談員として活動協力しました。



派遣実績：西伊豆町 立木秀希氏
(株)植源



派遣実績：藤枝市 村田昌弘氏
(株)富士昌造園

○さくら管理講習会(講演)

令和八年二月十六日、会設立六十周年を記念して、静岡市内にてNHK「趣味の園芸」でも有名な矢澤秀成氏が「さくらと共に生きる」と題して、次世代へつなぐ桜について、講演をしてくれました。

○さくら管理講習会(実技講習)

令和八年三月七日、磐田市の敷地川堤防にて開催された合同記念植樹(10ページ参照)と兼ねて技術講習会が開催されました。樹木医の大石春夫氏のほか、本会の(株)小林造園の望月千尋氏ら四人が指導者となり、さくらの苗木の植栽方法を参加者へ指導しました。



「さくらと共に生きる」講演会



技術講習会の様子

(一社)静岡県建設産業団体連合会

定時総会

令和八年五月二十一日、静岡市葵区内で、一般社団法人静岡県建設産業団体連合会は、令和八年度定時総会と理事会を開催しました。任期満了に伴う役員改選で、新会長には、県建設業協会と県建設事業共同組合連合会の会長、市川照氏が就任しました。



新会長 市川照氏 あいさつ

会長表彰式

総会に先立ち会長表彰式が開催され、当協会からは、構成員部門で(株)岳陽グリーンの大石哲也様、(有)東海ガーデンの田中洋介様が表彰されました。



田中洋介氏／(有)東海ガーデン



大石哲也氏／(株)岳陽グリーン

造園施工管理技士会

令和八年三月四日 静岡市清水区蒲原新田の古民家(旧岩邊邸)＊

のお庭をお借りして、剪定講習会を開催しました。講師は、庭成代表の清水隆成氏にお願いしました。会員ら13名が参加し、クロマツの葉むしり(もみあげ)を実習しました。

＊安政5年に建てられた旧東海道蒲原宿にある旧岩邊邸は、主屋、土蔵、離れが国登録有形文化財に登録されています。



クロマツをもみあげする受講者

静岡県都市緑化技術研修会

令和八年二月二十日に静岡市内にて静岡県公園緑地課と(一社)日本造園建設業協会静岡県支部の共催により、都市緑化技術研修会が開催され50名が参加しました。日造協国際委員会副委員長の菅内匡氏が、「持続可能な社会における街路樹のマネジメント」と題して特別講演がありました。一般講演では、日造協専務理事の伊藤康行氏が「街路樹剪定士」について、県公園緑地課の武村技師が、県営都市公園における「指定管理・PFI」について、説明しました。



会場の様子

静岡県造園技能検定推進協議会

当協議会は、職業能力開発促進法に基づく国家検定制度の推進等を目的として、静岡県造園事業協

同組合連合会、静岡県造園技能士会、静岡県造園緑化協会の三団体で組織しています。試験は、各団体から推薦された検定委員と補佐員によって実施されます。なお、令和八年度から本会が事務局を担当し、実技試験をお手伝いしました。会場には熱中症予防対策としてミストファンを設置しました。



暑さ対策でミストファンを設置した会場

造園技能検定実技試験

令和八年度造園技能検定の实技試験は、令和八年七月八日から三日間に分けて、静岡県埋蔵文化財センター（静岡市清水区蒲原）内で行われました。

検定には「学科試験」と「実技試験（作業・要素）」があります。技能検定は、静岡県職業能力開発協会が実施していますが、実技試験については、当協議会が協力する



1級受検者（建仁寺垣製作状況）

かたちで開催しています。

実技試験問題（施工図等）は、受験票と一緒に事前に送付されます。試験前に練習し、作業手順を覚えて実技試験に臨まなければ、制限時間内に課題を終えることは出来ないそうです。実技には枝葉を見て樹木名を判定する要素試験もあります。静岡県造園技能士会では、受検生を対象に技能検定準備講習会を開催しているそうです。



2級受検者の作品を計測する検定委員



3級受検者の製作状況

技能検定は、働く上で身に付ける、または必要とされる技能の習得レベルを評価する国家検定制度で、試験に合格すると合格証書が交付され、「技能士」と名乗ることが出来ます。

造園技能検定には、一級・二級・三級があります。詳細は、静岡県職業能力開発協会のホームページをご覧ください。受付期間が短いので御注意ください。

（参考）

令和8年度 造園技能検定実施日程
受付期間 4月6日～17日
実技試験 7月8日～10日
学科・要素試験 8月23日
合格発表 8月28日（二級）
10月2日（一級、二級）

啓発労働委員会 若手技術者紹介



増田七翔さん(22歳)
吉田町 ㈱岩本造園

(就職の動機) トップリーグを目指していたサッカーは大学四年で区切りをつけ、半年間、都内の造園会社でアルバイトをしました。造園ではありませんが職人である父の背を見て、自分も手に職を付けたいと思っていました。テーマパークや都内の美しい緑の景観を見て、こうした緑化の守り手になりたいと思います、今年、自宅に近い現会社に就職したばかりです。

(仕事は) 監督者の指導を受け色々な工種の仕事に従事しています。慣れることに必死な毎日ですが、丁寧に仕上げようと取り組んでいます。剪定では、切るか残すかの判断で迷ってばかりですが、指導

どおりに一本の木を仕上げた時の達成感が次の仕事の励みにつながります。

(就職後の変化) サッカースパイクより地下足袋が快適になってきました。虫も嫌いでしたが、今では、触ることも平気です。休日は、家でお酒を飲んで寛いでいます。

(将来は) 技能や技術を一つ一つ身に付けて、一人前になったら独立したいと考えています。



会社敷地内にて



大野聖文さん(34歳)
焼津市 良知樹園㈱

(就職の動機) 3×3のプロバスケットチーム「焼津CITY UNITED」EXE入団を機に、大阪から静岡県へ移住しました。チームのオーナーでもある現会社の社長の理念「造園業は、自然と人間の共生社会を実現する緑のコーディネーターの役割を担い、豊かさの創造を通じて地域貢献する」に共感して入社しました。

(仕事は) 外で樹木管理や除草に携わることはとても楽しく感じています。入社して四年目ですが、最近、剪定後の木を遠目に見た時に、幹の力強さと枝の軽やかさの対比や、自然の景色を切り取ったような奥行きと洗練された空間美にほめて感動を覚えました。

(現在の生活は) 平日は造園に従事していますが、木曜日の夜と土曜日の午後には、チーム練習に参加。

試合は土日に開催しています。

(将来は) 造園の枠に収まることなく、地球規模で自然と関わる幅広い活動をしたいと考えています。

(休日) 一週間の心身の疲労回復を兼ねて海洋深層水プールにてアクティブレストしています。

自然や体を動かすことが好きな花嫁募集中です！

3人制プロバスケットリーグ
3×3 EXEの公式サイト



社内園場にて

公益社団法人静岡県造園緑化協会会員

会 員 名	所在地	電話番号	会 員 名	所在地	電話番号
株愛樹園	東伊豆町	0557-23-0648	株静岡グリーンサービス	焼津市	054-624-5593
木村造園株	東伊豆町	0557-23-1635	加藤造園株	焼津市	054-628-3235
株伊豆急ハウジング	伊東市	0557-53-2166	原田造園株	焼津市	054-624-2610
株広野園	伊東市	0557-37-3028	良知樹園株	焼津市	054-624-1355
株植源	伊東市	0557-45-0040	南富士昌造園	焼津市	054-624-4007
藤原造園株	熱海市	0557-81-4240	南樹晃園	焼津市	054-624-8941
西村造園株	熱海市	0557-82-7424	株中部緑化建設	焼津市	054-629-1610
大島造園土木株静岡営業所	裾野市	055-997-2775	株特種東海フォレスト	島田市	0547-46-1551
株富士見園	長泉町	055-986-6567	南岩本造園	吉田町	0548-32-2507
株植正園	沼津市	055-921-0945	南松浦造園	吉田町	0548-32-8887
株翠石園	富士市	0545-71-2236	株雄樹園	御前崎市	0537-86-2684
株大松園	富士市	0545-52-5220	田旗造園建設株	掛川市	0537-22-5951
南常葉園	富士市	0545-35-0163	株桔梗庭苑	掛川市	0537-24-5577
株望月庭園	富士市	0545-21-5195	株三宝園	掛川市	0537-24-4128
南やまと園芸	富士市	0545-38-1958	南小澤造園	掛川市	0537-22-9052
天野園芸株	富士市	0545-81-0655	南松月園	森町	0538-48-6431
株共立	富士市	0545-85-1213	南苔香園	袋井市	0538-24-7770
南小林造園	富士宮市	0544-24-4533	南片桐造園建設	袋井市	0538-48-7884
赤池造園株	富士宮市	0544-24-3568	株ハッ代造園	袋井市	0538-43-4355
株岳陽グリーン	静岡市清水区	054-385-5034	トヨタ緑産株	袋井市	0538-44-0400
南丸福造園土木	静岡市清水区	054-375-2115	株庭 仁	磐田市	0538-35-5528
源平造園建設株	静岡市清水区	054-366-5525	株植 勘	磐田市	0538-34-3030
株小澤造園	静岡市清水区	054-353-3774	株浮月園	磐田市	0538-38-0529
駿河緑地造成株	静岡市清水区	054-351-2555	南永井造園	磐田市	0538-38-0500
南森荘造園	静岡市清水区	054-345-3859	南稲垣造園	磐田市	0538-38-1901
木下造園株	静岡市清水区	054-334-0757	南松島園	磐田市	0538-38-0790
株興津グリーン	静岡市清水区	054-369-6477	南昭花園	磐田市	0538-55-3392
春長園緑化株	静岡市葵区	054-246-7512	南東海ガーデン	磐田市	0538-32-5025
株ひかり造園	静岡市葵区	054-253-6508	株江間種苗園	浜松市中央区	053-471-1727
株森 造園	静岡市葵区	054-253-4659	株庭 明	浜松市中央区	053-453-3311
静岡観葉株	静岡市葵区	054-261-2094	株庭 勘	浜松市中央区	053-455-3980
南飯田庭園	静岡市葵区	054-245-0513	みどり園株	浜松市中央区	053-456-1165
株藤浪造園	静岡市葵区	054-245-9870	南太陽造園土木	浜松市中央区	053-455-4007
株静岡緑地建設	静岡市駿河区	054-669-9113	天龍造園建設株	浜松市中央区	053-421-1180
株理研グリーン	静岡市駿河区	054-283-0692	赤堀産業株	浜松市中央区	053-434-4332
株西野造園	静岡市駿河区	054-283-3131	大協造園緑化株	浜松市中央区	053-592-4500
ソーアイ造園株	静岡市駿河区	054-282-7971	ナセイ緑地株	浜松市中央区	053-485-4631
株小林土木緑化	静岡市駿河区	054-264-6499	市川造園株	浜松市中央区	053-449-4646
株落合造園	静岡市駿河区	054-285-4928	五常園株	浜松市浜名区	053-587-4838
			南寿重植木	湖西市	053-579-0736

私たちは造園・緑化樹木の整備、育成技術の研鑽に努め、
公益法人として、様々な活動を行っています。緑のことお気軽にご相談ください。

- 造園・緑化相談など緑への理解を深め親しんでいただく活動
- 緑化樹木の整備育成に関する技術研鑽と技術指導支援活動
- 災害時の応急復興活動・東日本大震災では震災直後に大垣町での瓦礫処理活動を実施
- 高齢求職者就労のための技術講習支援や高校生、大学生のインターンシップ受け入れ
- 環境や自然、樹木に関する調査活動

公益社団法人静岡県造園緑化協会

〒420-8601 静岡市葵区追手町 9 番 6 号

Tel. 054-253-0586 Fax 054-251-9205 URL <https://www.midorinotakara.org/>

令和8年8月発行
編集 啓発労働委員会
題字 乗松文男氏



公益社団法人静岡県造園緑化協会は、この「ふしのに森の町内会」の紙を扱うことにより、林地に捨てられる間伐材を資源として活用し、静岡県の豊かな森づくりをサポートしています。